

【行橋人権擁護委員協議会】

令和6年10月15日に、福岡県立荻田工業高等学校にて、NTTドコモと連携した「スマホ・ネット人権教室」を実施しました。生徒たちは、SNSを活用することによるリスクを想定し、トラブルを避けるためにはどう行動したらよいか、また、トラブルが発生してしまった場合はどう対応したらよいか等を、ワークシートに記入しながら考えました。その後、周りの友人と意見交換をして、自分とは異なる考えにも触れることができました。また、人権擁護委員からは、インターネットが発達した現代において、お互いの目を見てコミュニケーションをとることの重要性を伝えました。加えて、悩んだときには1人で抱え込まず、周りの人を頼って一緒に考えてほしいと呼びかけました。



【行橋人権擁護委員協議会】

令和6年11月1日と同月2日に行われた福岡県立築城特別支援学校の学校祭「おおぐす祭」の中で、人権啓発のためのブースを設けさせていただきました。2日間で、たくさんのお客さんと触れ合い、啓発物品を受け取っていただき、人権意識の向上を図ることと同時に、人権擁護委員の活動を広めることができました。人権イメージキャラクターの人KENまもるくんと人KENあゆみちゃんも登場し、お客さんからの握手や写真に応じるなど、会場を盛り上げてくれました。



【行橋人権擁護委員協議会】

令和6年6月12日に豊前市立宇島小学校、同月13日に苅田町立片島小学校にて、プロバスケットボールチーム「ライジングゼファークオカ」の選手と一緒に、人権スポーツ教室を実施しました。児童たちは、選手、法務局職員及び人権擁護委員の講話で、相手を思いやることの大切さを教わりました。また、プレーの中では、プロの選手からバスケットボールを教わることで、とても喜んでいる様子でした。加えて、学校からは「スポーツを通して、協力することの大切さや、互いを尊重して活動する楽しさや喜びを体感することができ、児童たちにとって貴重で有意義な経験となりました。」というお言葉をいただきました。



【行橋人権擁護委員協議会】

令和6年6月28日に吉富町外一市中学校組合立吉富中学校、同年7月5日に行橋市立長峡中学校にて、デートDVに関する人権教室を実施しました。生徒たちは、事例のアニメDVDを視聴した後、班で分かれて意見交換を行い、加害者と被害者それぞれの気持ちについて、想像して、考えたことを付せん紙に書いていきました。そして、最後に班で出た意見をまとめ、代表者がクラスメイト全員に発表しました。この人権教室を通して、生徒たちは、対等な人間関係を築くために、また、相手を大切にすることと同時に自分自身も大切にするためにどう行動したらよいか考えることができました。

